

2018年7月2日

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086

神戸市中央区磯上通 5-1-28

www.lilly.co.jp

EL18-31

＜新発売＞

「ヒューマログ®注ミリオペン®HD」

— ディスポーザブルタイプのインスリン製剤で初めて 0.5 単位刻みで投与量調節が可能に —

日本イーライリリー株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:パトリック・ジョンソン)は、本日、糖尿病治療薬の超速効型インスリン製剤「ヒューマログ®注ミリオペン®HD」を発売しました。同製剤は、0.5 単位刻みで投与量の調節ができるディスポーザブル(使い捨て)タイプのインスリン製剤として、日本で初めての発売となります。

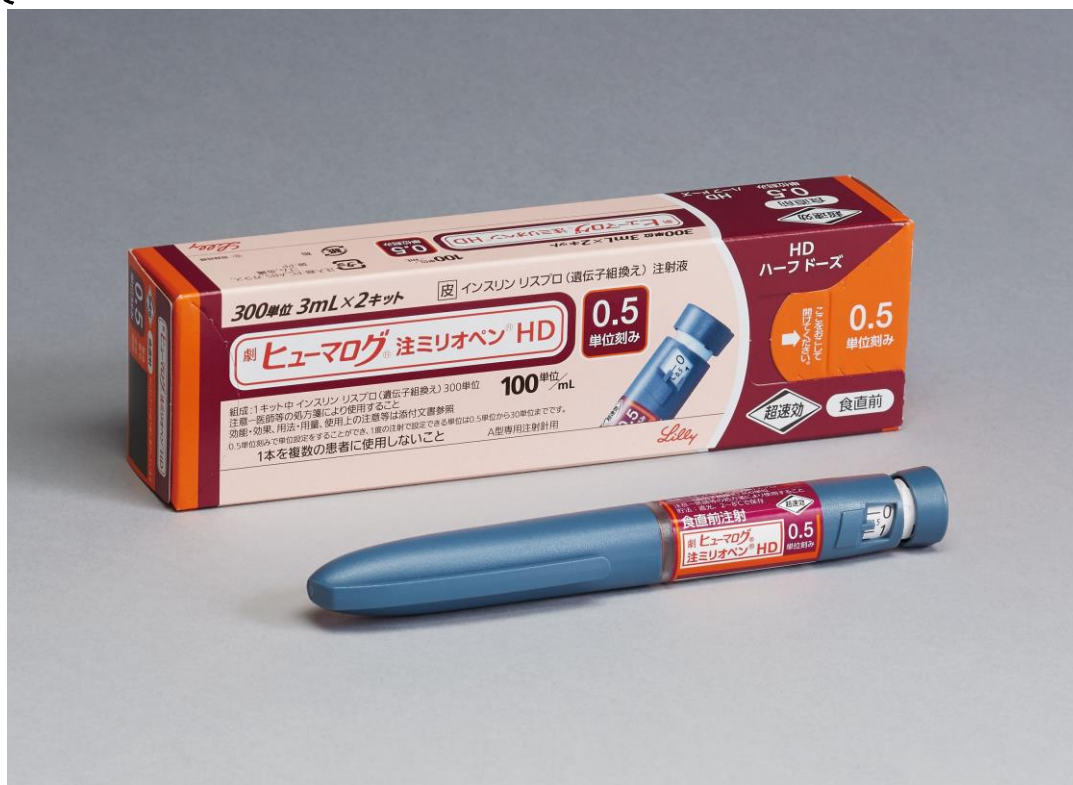
ディスポーザブルタイプのインスリン製剤はカートリッジなどを交換する手間がなく簡単な操作で使用できるため利便性が高いのが特徴で、現在日本ではインスリン使用患者さんの約 9 割がディスポーザブルタイプのインスリン製剤を使用しています¹。「ヒューマログ®注ミリオペン®HD」は、従来販売している「ヒューマログ®注ミリオペン®」の特徴である簡便な操作性やコンパクトで手の小さい患者さんでも扱いやすい形状、そして 2008 年の発売以降多くの患者さんに愛されてきたその信頼を継承しつつ、さらに 0.5 単位刻みできめ細かく投与量を調節することが可能となったインスリン製剤です。

必要なインスリンの投与量は糖尿病患者さんの病態や体型によって異なり、血糖値の変動は食事や生活そのものに影響されるため、インスリンの投与量は患者さん一人ひとりの病態や体型、生活に合わせて決定する必要があります。それ故、体の小さい小児糖尿病の患者さんやご高齢の患者さんにとってより細かいインスリン投与量の調節が重要になるのはもちろんのこと、成人にとっても、細やかな投与量の調節によって糖尿病患者さんそれぞれにより適したインスリン必要量による血糖コントロールを目指すことが可能となります。そこで、0.5 単位刻みで単位設定できるディスポーザブルタイプの「ヒューマログ®注ミリオペン®HD」は、糖尿病患者さんがインスリン投与量の調節をより細かく、簡単にできるよう開発されました。

日本イーライリリーの糖尿病・成長ホルモン事業本部長であるブラウン・エイドリアン・S は次のように述べています。「近年、グルコース値の変化を可視化できるツールの普及などもあり、糖尿病患者さん自身のより厳密な血糖コントロールへの意識が高まりつつあります。しかし一方で、多くのインスリン治療中の糖尿病患者さんが使用しているディスポーザブルタイプのインスリン製剤では、1 単位刻みでの投与量の調節が限界でした。今回、『ヒューマログ®注ミリオペン®HD』の発売により、0.5 単位刻みでのより細やかな投与量の調節が可能になったことで、糖尿病患者さんそれぞれにより適したインスリン必要量による血糖コントロールを実現し、患者さんのより豊かな人生のために貢献できることを期待しています。」

イーライリリー・アンド・カンパニーは、1923 年に世界で初めてインスリンを製剤化することに成功して以来、絶え間ない努力によって高品質のインスリンの製造・販売をし続けて来ました。イーライリリー・アンド・カンパニーはこの歴史から、インスリン分野の豊富な専門知識、見識、ノウハウを得て、世界中の糖尿病患者さんへ高品質の医薬品ならびに注入器の提供を実現しています。インスリンが発見されて 100 周年を目前に控えた今もお、イーライリリー・アンド・カンパニーは変わらずこの歴史を継承・発展させ続けており、現在では幅広い糖尿病治療の選択肢を提供することで、糖尿病治療の発展と糖尿病患者さんのより豊かな人生のために尽力しています。

<参考資料>
製品写真



製品概要

<販売名>

ヒューマログ®注ミリオペン®HD

<一般名>

インスリン リスプロ(遺伝子組換え)

<剤形>

形態:キット製剤

注入器の最小設定単位:0.5 単位

規格:1 キット(3mL)中 インスリン リスプロ(遺伝子組換え)300 単位

<薬価>

1470 円

<承認日>

2018 年 1 月 29 日

<薬価収載日>

2018 年 6 月 15 日

<発売日>

2018 年 7 月 2 日

<製造販売元>

日本イーライリリー株式会社

イーライリリー・アンド・カンパニーの糖尿病事業について

イーライリリー・アンド・カンパニーは 1923 年に世界で初めてインスリン製剤を開発して以来、糖尿病ケアの分野において常に世界をリードしてきました。現在も、糖尿病をもつ人々やケアを行う人々の様々なニーズに応えることで、この伝統を築いています。研究開発や事業提携、拡大し続ける幅広い医薬品ポートフォリオ、そして、医薬品からサポートプログラムをはじめとする実質的なソリューションを提供し続けることを通じて、世界中の糖尿病をもつ人々の生活の改善に努めます。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <http://www.lillydiabetes.com>

イーライリリー・アンド・カンパニーについて

イーライリリー社は、世界中の人々の生活をより良いものにするためにケアと創薬を結び付けるヘルスケアにおける世界的なリーダーです。イーライリリー社は、1 世紀以上前に、真のニーズを満たす高品質の医薬品を創造することに全力を尽くした 1 人の男性によって設立され、今日でもすべての業務においてその使命に忠実であり続けています。世界中で、イーライリリー社の従業員は、それを必要とする人々の人生を変えるような医薬品を開発し届けるため、病気についての理解と管理を向上させるため、そして慈善活動とボランティア活動を通じて地域社会に利益を還元するために働いています。詳細はウェブサイトをご覧ください。 www.lilly.com および <http://newsroom.lilly.com/social-channels>

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの日本法人です。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じ、がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、成長障害、疼痛、などの領域で日本の医療に貢献しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <http://www.lilly.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本イーライリリー株式会社 コーポレート・アフェアーズ本部 小宮山 みづき

TEL: 03-5574-9257 / MAIL: komiyama_mizuki@lilly.com

〈このプレスリリースは、重工業研究会、本町記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、道修町薬業記者クラブ、神戸経済記者クラブへ配付しております〉